

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日: 2022年6月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ合州国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サザンイリノイ大学カーボンデール校 現地言語: 英語
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月29日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 8月中旬～12月初旬 2学期: 1月初旬～5月初旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期: 4月上旬～7月下旬, 2学期: 9月中旬～2月上旬)
学生数	11400
創立年	1869年

留学費用項目	現地通貨 (アメリカドル)	円	備考
授業料	0	0円	大学間協定留学のため
宿舍費	3,800	511,358円	
食費	2,000	269,156円	
図書費	300	40,373円	
学用品費	0	0円	文房具は日本で買いためて行った
携帯・インターネット費	100	13,457円	現地で sim card 購入
現地交通費	0	0円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	200	26,922円	
医療費	20	2,692円	風邪薬
保険費		円	形態:
渡航旅費	2,361	300,000円	
ビザ申請費	160	21,537円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	8,941	1,203,235円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:成田 目的地:セントルイス 経由地:シカゴ 復路 出発地:シカゴ 目的地:成田 経由地:
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社:ana 料金:300,000 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ana) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:ambassador hall) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
サザンイリノイ大学の留学アドバイザー
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
留学生が多く、友達がたくさん出来る。アメリカ人は数人。
現地情報
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:寮。病院は行ってない。)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:現地の友人や、日本の友人、家族)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
地域のニュースを sns でチェックしていた。現地の友達に聞いた。夜道は絶対に一人で歩かないこと。巻き込まれなかった。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
寮で一時期、wi-fi が弱い時期がありましたが、すぐ良くなった。学校も建物内であればしっかり繋がる。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
現地に銀行口座を解説して日本の親から送金してもらった。
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
カイロ
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)
現地で開設した銀行のチェックで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Structure of Japanese 英語	
科目設置学部・研究科	linguistics
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 1 回
担当教授	Satoshi Toyosaki
授業内容	日本語を言語学の視点から学ぶ。日本語を学ぶ授業ではない。
試験・課題など	課題は、毎回授業までにレポートを書くこと。
感想を自由記入	議論する場面も多く、とても刺激的で、何よりも日本語を言語学の視点から学ぶことは興味深かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intro to oral communicaiton 英語	
科目設置学部・研究科	communication studies
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 100 分が2回
担当教授	Rawlings, L Shelley
授業内容	人前で話すこつなどをコミュニケーション学の視点から学ぶ。
試験・課題など	プレゼンの量が多い。
感想を自由記入	何回も、クラスの前でプレゼンをしなければならず、最初は緊張したが、慣れたら楽しめる様になった。オススメの授業である。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
English Composition2 for ESL 英語		
科目設置学部・研究科	Linguistics	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Afolabi Blessing	
授業内容	ライティングが中心の授業。	
試験・課題など	試験はないが、エッセイの課題が多い。	
感想を自由記入	国日の 1,2 年の英語の必修の様だ。為になる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
communication across cultures		
科目設置学部・研究科	communication studies	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 50 分が3回	
担当教授	Scott Jarmon	
授業内容	コミュニケーション学を文化の視点から学ぶ。	
試験・課題など	課題の小テストは時間制限なしの為、ノートを見ながらゆっくりできる。最後にプレゼンがある。	
感想を自由記入	先生の英語が聞き取りやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Elementary Chinese120B		
科目設置学部・研究科	Chinese	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 50 分が3回	
担当教授	Ho Feng Chuech	
授業内容	中国語の初級クラス	
試験・課題など	試験は対策していれば簡単である。課題は語学のクラスのため多い。	
感想を自由記入	先生がとても面白くて親切だった。中国語に興味があったため、とても面白と感じた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Women and men in contemporary society		
科目設置学部・研究科	sociology	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が2回	
担当教授	Danijela Cvetkovic	
授業内容	社会学の視点から女性のあり方について学ぶ。	
試験・課題など	試験があるが、対策していれば取れる。宿題はほぼないが、授業前に大量の資料を読む。	
感想を自由記入	とても興味深かった。女性、男性の味方が日本とアメリカで違うことも学べた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Advanced English composition for ESL		
科目設置学部・研究科	linguistics	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 50 分が3回	
担当教授	Annan Kirk	
授業内容	ビジネスの状況での英語を学んだ。(ビジネスメールの書き方など)	
試験・課題など	課題は多めだ。	
感想を自由記入	ビジネス英語だが、今使える言い回しなども学んだ。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Speaking and Listening in English		
科目設置学部・研究科	linguistics	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 90 分が 2 回	
担当教授	Shannon McCrocklin	
授業内容	スピーキングとリスニングの授業	
試験・課題など	課題や試験など一切なし。	
感想を自由記入	とても簡単だった。取らなくていい。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	英語勉強
	4月～7月	英語勉強
	8月～9月	英語勉強
	10月～12月	英語勉強
留学開始年	1月～3月	英語勉強
	4月～7月	ビザ申請・取得、航空券購入、滞在先の確保
	8月～9月	
	10月～12月	期末試験
留学/帰国年	1月～3月	予防摂取
	4月～7月	期末試験
	8月～9月	帰国、書類提出
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

この留学先を選んだ理由は都会の喧騒から離れて、ゆっくり田舎で勉強したかったからです。留学 1 年間を終えて、後悔はありません。素晴らしい体験ができ、確実に世界が広がりました。また、勉強面だけでなく、人として成長できました。留学はあなたの人生において、とても意義のあるものとなるでしょう。少なくとも私は今、そう実感しております。
Everything is going to be fine. You are young, nothing to lose. Go for it!